



▲新田川緑道の菖蒲池

第一回臨時会

市議会の構成が決まる

第一回市議会臨時会が、五月十二・十三日の二日間の会期で開催されました。この臨時会では、市長から専決処分^{せんけつしゅん}の承認についての議案が三件提出され、承認されました。次に、議長、副議長をはじめ、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の委員等の改選が行われ、市議会の構成が二・三ページのとおりに決定されました。また、監査委員の選任の同意についての議案が二件提出され、同意されました。

議長に **相原 博** 議員
副議長に **田中 慎一** 議員



議長 相原 博



副議長 田中 慎一

平成十六年第一回市議会臨時会では、市長提出議案として、府中市市税条例の一部を改正する条例、府中市都市計画条例の一部を改正する条例、平成15年度府中市国民健康保険特別会計補正予算^{きんせい}の専決処分の承認についてが提出され、承認されました。次に、議長選挙が行われ、投票の結果、相原 博議員が第四十六代議長に就任しました。

相原議長は、昭和六十二年に初当選し、現在五期目になり、この間、議長、監査委員、議会運営委員会委員長、総務・厚生経済・建設環境の各常任委員会の委員長及び再開発対策特別委員会委員長を歴任し



監査委員 手塚 歳久

臨時会二日目の十三日に市長から、監査委員の選任の同意についての議案が二件提出され、議員選出の監査委員に

監査委員は **手塚 歳久** 議員

就任に際し、「私は、その責任の重さを肝に銘じ、公正を旨として円滑な議会運営を図り、市政の進展と地方自治

手塚歳久議員が全会一致で同意されました。手塚監査委員は、昭和六十二年に初当選し、現在五期目になり、この間、副議長、文教・厚生・建設環境の各常任委員会の委員長を歴任しています。

田中副議長は、昭和五十八年に初当選し、現在六期目になり、この間、副議長、監査委員、議会運営委員会委員長、文教・厚生・建設環境の各常任委員会の委員長及び基地対策・再開発対策特別委員会の委員長を歴任しています。

※専決処分＝議会を招集する時間がない時など、市長が、議決すべき事件を処分すること。